

報道機関各位

神栖市の特産品である「センリョウ」の 安定生産に向けた検討会を開催します

センリョウは、お正月に欠かせない縁起物であり、安定した需要がある品目です。令和5年の東京都中央卸売市場における茨城県産のシェアは第1位で、金額ベースで44%を占めています。

一方で、近年では、産地の一部でセンリョウの生育不良が問題となっています。県の鹿島地帯特産指導所では、その主な原因が「センリョウ疫病」であることを明らかにし、本病が発生する条件の解明や対策技術の開発に取り組んでいます。

このたび、センリョウの生産者らを招き、当所が本病の対策技術として開発中である「プランター栽培による疫病防除技術」及び「遮光ネットを用いた新たな栽培技術」などについて意見交換を行います。

つきましては、是非、本研究の取組を県民にも広く紹介していただきたく、ご案内いたします。

【日 時】 令和6年8月21日(水) 13:30～15:30
(受付開始13:00)

【場 所】 茨城県農業総合センター鹿島地帯特産指導所
所内ほ場
受付場所：1F通用口
(〒314-0133 神栖市息栖2815)

【参集範囲】 県内センリョウ生産者、JA、JA全農いばらき、
市役所、農業資材販売店、県関係機関等 30名程度

- 【内 容】
- 1 対策技術の検討 (13:30～14:50)
 - ・プランター栽培技術について
 - ・遮光ネットを用いた栽培技術について
 - ・屋根散水による暑熱対策の実演
 - 2 昨年度の成果の紹介 (14:50～15:00)
 - ・センリョウ疫病の簡易診断技術の体験会
 - 3 意見交換 (15:00～15:30)

※当日は、すべてほ場での開催となりますので、汚れてもよい履物と雨具持参でお越しください。

※小雨決行ですが、荒天の場合は中止する可能性もあります。事前に下記【問い合わせ先】にご連絡ください。

※日中暑いことが想定されますので、熱中症対策のため、各自、飲み物や帽子等をご持参ください。



正月飾りとしての利用例



プランター栽培試験



遮光ネット施設(左)と竹す(慣行)施設(右)との比較

【問い合わせ先】

茨城県農業総合センター鹿島地帯特産指導所

担当：高木・小川 TEL:0299-92-3637

FAX:0299-93-1340

e-mail: ta.ogawa@pref.ibaraki.lg.jp

竹す施設について

センリョウは、日陰を好む作物のため、「竹す」で日よけして栽培する方法が一般的です。竹すとは、竹を幅2～3cm程度に割ったものを、針金を使ってすだれ状に編んだ資材です。センリョウは、この竹す資材で周囲を覆った遮光施設の中で栽培していますが、近年、竹すの価格高騰が続いているため、栽培に適した新たな資材を望む声が高まっています。



竹す施設の外観
(屋根は平らで全体的に四角形)



竹す施設の内側
※写真は12月の様子です。

センリョウ疫病について

センリョウ疫病は、病原菌がセンリョウの根や茎、葉に感染することで、植物体を枯らしてしまう病気です。菌は土壌中に生存しており、水を介して感染が拡大します。

そのため、竹と竹の間に多少の隙間がある竹す施設では、土壌に病原菌が生存していた場合、雨粒が落ちて病原菌を含んだ水がセンリョウに跳ね返ることで、一気に病気が蔓延してしまいます。



センリョウ疫病
による立枯れ症状

プランターを用いた養液土耕栽培について

センリョウは通常、直接地面に植えて栽培しますが、当所ではプランターを活用した養液土耕栽培技術を開発しました。この技術を用いることにより、センリョウを健全な培土で栽培することができることから、疫病を回避することができます。

また、本技術は、株元に設置した点滴灌水チューブから養液（液肥）を施用するため、一般的な肥料と比較して吸収効率が高く、無駄のない施肥が可能です。



プランターを用いた
養液土耕栽培の様子
※写真は12月の様子です。

遮光ネット施設と屋根散水について

当所で開発中の遮光ネット施設は、竹すの代わりにハウス用の遮光ネットで周囲を覆った施設です。竹すと比較して遮光ネットの方が雨粒を細かくするため、疫病菌を含んだ泥のはね返りが少なく、疫病の蔓延を軽減することが期待できます。さらに、アーチ型パイプハウスに遮光ネットを張った雨よけ施設では、雨を完全に防ぐことより、疫病の蔓延防止が一層期待できます。

屋根散水は、雨よけ施設の上部に散水チューブを設置し散水することで、屋根部分を水の気化熱で冷やす技術です。当所では、夏季高温対策として本技術を検討しています。



遮光ネット施設
(形状は試験段階)



雨よけ施設
(アーチ型パイプハウス)



雨よけ施設の上部に
設置した散水チューブ